



相模鉄道(株)提供



第35回全国街路事業コンクール

優
秀
賞

相模鉄道本線(星川駅～天王町駅) 連続立体交差事業

横浜市 道路局 建設部 建設課

事業概要

本事業は、天王町駅と星川駅を含む延長約1.9km区間において、踏切9箇所の除却を目的とした連続立体交差事業と、都市計画道路を含めた周辺道路の整備を行ったものである。本事業により、地域交通の円滑化及び地域の一体化による生活環境の向上が図られ、地域の発展に大きく寄与している。

表彰理由

大規模な鉄道の連続立体交差化により9箇所の踏切が解消されるとともに、併せて実施した周辺側道の整備により、都市の基本的構造を再編する街路事業として高く評価された。本事業により、地域交通の円滑化、周辺地域の活性化に繋がったほか、周辺住民の生活環境の向上も図られている。また、高架下利用についても、鉄道事業者等との連携を予定しており、踏切により分断されていた地域の一体化など、周辺のまちづくりとの連携を含めたさらなるまちづくりにつながることを期待したい。

事業延長：約1.9km

事業費：約630億円

事業期間：平成14年度～令和3年度